

- このたびはフードをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。  
お求めのフードを正しく使っていただくために、この取付説明書をよくお読みください。
- この取付説明書は工事完了後、お客様にお渡しください。

安全上のご注意

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

表 示	表 示 の 意 味
⚠注意	誤った取り扱いをすると人が障害を負ったり、*物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号の例 \*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図 記 号	図 記 号 の 意 味
●	●は、強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は「確実に取り付ける」を示します。

⚠注意

強度のある所に確実に  
取り付けること

落下により、けがをする  
恐れがあります。



確実に取り付ける

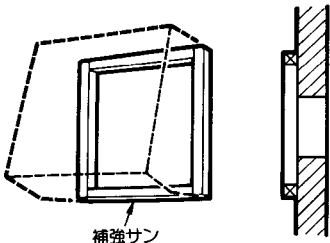
つぎのことは必ず守ってください

- 1 フードを取り付けますとフード内部の温度が高くなりますので、必ず防火形又は不燃形の換気扇をご使用ください。合成樹脂製の換気扇では化粧枠・羽根などが変形することがあります。  
(防火形・不燃形の換気扇は東芝換気扇 VFH-20APM、VFH-20APMD、VFM-25APH VFH-20AM、VFH-25APM、VFH-25APMD VF-25APM、VFM-25APM、VFH-25AM VFH-30M をご使用ください。)
- 2 取付部の強度を確かめてください。取付部が弱いと落下したり、振動や騒音の原因となりますから補強してください。
- 3 フードを取り付ける壁面が合板などの可燃材の場合にはフード内の可燃材面に不燃材を取り付けてください。
- 4 ガスレンジをご使用になるときは必ず換気扇を運転してください。換気扇を運転しないとフード内の温度が上昇し、換気扇の故障の原因になります。
- 5 ガスレンジは空だきしないでください。空だきしますと換気扇を運転していてもフード内が高温になり、換気扇の故障の原因になります。
- 6 フードの真下にはガス湯沸器を絶対に取り付けないでください(湯沸器やその付近は高温になりますので、50cm以上横に離してください)。
- 7 フードの中心とガスレンジの中心を合わせて取り付けてください。集煙効果をよくします。
- 8 共同住宅での取り付けについては地域により異なった規制を受けることがありますので、あらかじめ所轄の官公庁(建築局および消防署)にご相談ください。

取り付け前の調査と準備

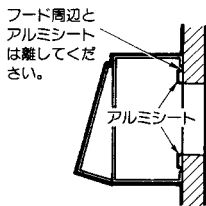
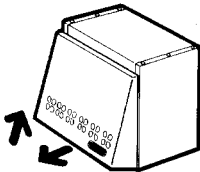
フードの重量は7kgです。取り付け前に取付部の強度をよくお確かめください。取付部が弱いと落下したり振動の原因となりますので、補強工事をしたのち製品を取り付けてください。このときフードと取付面との間にすき間ができないように周囲に補強サンを取り付けてください。

壁の種類	補 強 方 法
木	取付部の板厚が20mm以下の場合は補強サンをしっかりと柱などに取り付け、補強サンに取り付けます。
土	補強サンを柱などにしっかりと取り付け、補強サンに取り付けます。
コンクリート タイル	補強サンをコンクリート釘などでしっかりと固定して、補強サンに取り付けます。



お手入れのしかた

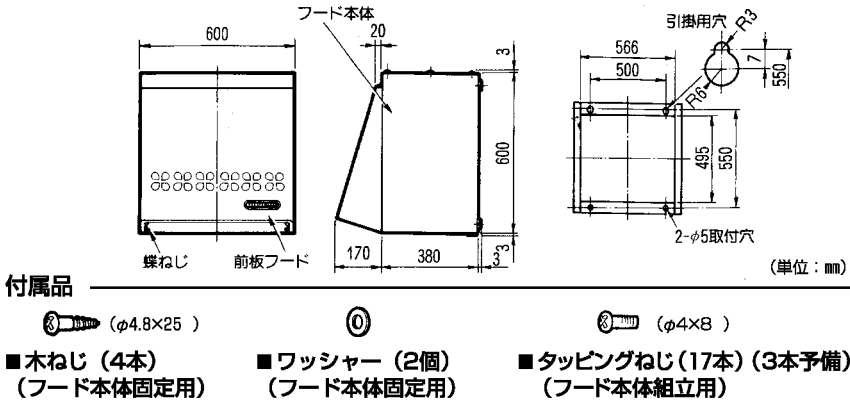
- 1 フードや換気扇があまりよれないうちに(3ヵ月ごとに)掃除してください。
- 2 前面フードは蝶ねじをゆるめ、手前に引いて、持ち上げればはずれます。
- 3 中性洗剤溶液を浸し、よくしぼった布でよれをふきとります。洗剤が残らないよう十分ふきとってください。
- 4 換気扇のお手入れ方法については換気扇の取扱説明書をご参照ください。  
●フード内背面の壁面が露出している部分に市販されているアルミシートなどを貼ってください。壁面のよれを防止します。



ご注意とお願い

●塗装面の掃除には、シンナー、ベンジン、灯油、ベンゾールなどを使用しないでください。

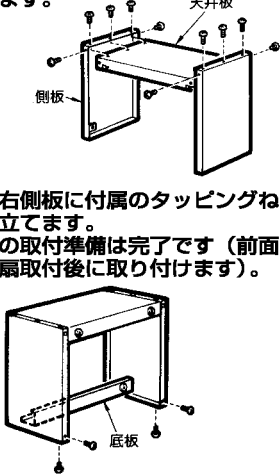
各部のなまえと寸法



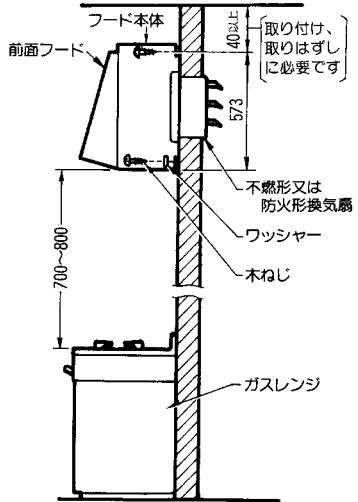
取付方法

取付準備 (次の部品を組み立てフード本体とします。)

- 1 天井板と側板を付属のタッピングねじ 10本で組み立てます。
- 2 底板を左・右側板に付属のタッピングねじ 4本で組み立てます。フード本体の取付準備は完了です(前面フードは換気扇取付後に取り付けます)。



取付図



取付順序

- 1 取付図を参考にして、ガスレンジとフードの中心を合わせガスレンジからフード下面までが70~80cmとなるように木ねじ2本を指定の間隔で8mm程度残し締め付けます。
- 2 フード本体を引掛用穴を利用して木ねじに引っ掛け、木ねじを締め付けます。次に取付穴2カ所を木ねじとワッシャーで固定します。
- 3 別売換気扇を取り付けます。取り付けかたは換気扇に付属の取扱説明書をご参照ください。
- 4 前面フードをフード本体の引掛金具に引っ掛けて取り付け、蝶ねじ(2本)でフード本体へ固定します。

